

# 後志観光は今

「わあ、すてき」「すごいね」。ニトリホールディングス(札幌)が小樽市中心部の歴史的建造物(歴史館)を活用し昨年7月に開いた「小樽芸術村」(色内1)の「ステンドグラス美術館」。木の柱やはりが見える古い倉庫の内壁一面に国内最大級のコレクションとされる19世紀英国のステンドグラス37組が幻想的に浮かび上がり、客たちを圧倒、感嘆の聲が上がる。

春の大型連休中も大勢が訪れ、神奈川県的女性会社員は「建物のレトロな雰囲気と、ステンドグラスの荘厳な感じが相まってとても魅力的」と目を輝かせた。

## ■美術館に活用

ニトリは、小樽芸術村で昨夏、大正―昭和初期に建てられた歴史2棟を改修し、同美術館と、19世紀欧州の著名ガラス作家の花瓶

### 第5部

### 客数道内第2位―小樽の実力

## ③歴史的建造物

歴史的建造物と美術品の融合で人気の小樽芸術村



# 景観は財産 集客の目玉に

やランプなどを展示する「アール・ヌーヴォーグラス館」の2館を先行オープンさせた。

井銀行小樽支店の建物を一般公開し、近くの旧拓銀小樽支店も美術館として整備。

「アール・ヌーヴォーグラス館」の2館を先行オープンさせた。

井銀行小樽支店の建物を一般公開し、近くの旧拓銀小樽支店も美術館として整備。

「アール・ヌーヴォーグラス館」の2館を先行オープンさせた。

客の目玉に」と観光関係者に期待が膨らむ。

「かさむ維持費」

「Egao(えがお)」を設立。インターネットで出資を募るクラウドファンディングで歴史館オーナーを支援する準備を着々と進め、どの建物を支援するか検討中だ。同法人理事長の同大4年東海林知真さんは「歴史館は小樽活性化の一つのツール。活動を通じ小樽のサポーターとなる出資者を増やしたい」と意気込む。

これまでも、市内の歴史活用は徐々に進んできた。市によると、市指定歴史は2007年に全体の約半数の約30件が店や事務所として使われていたが、今年5月には40件近くに増えた。歴史が香りroman漂つのが歴史の魅力。昭和初期建築の岡川薬局(金沢松)を09年に買ったゲストハウスとカフェを開いた建築家福島慶介さんの99は「建物は空家にするのが怖い」と話す。まちづくりや不動産利活用は昨年4月、NPO法人

一方、歴史活用で大きな課題は維持費。岡川薬局も冬場は光熱費が月20万円ほどに跳ね上がるという。福島さんは「歴史は、断熱などの対策を完璧にしようとするのは敷居が高すぎることも珍しくない」。小樽の歴史は個人所有が多く、維持管理はオーナー任せで負担が非常に重いのが実情だ。そこで維持費を支援しようという動きもある。小樽商大の江頭進教授のゼミ生らは昨年4月、NPO法人

「Egao(えがお)」を設立。インターネットで出資を募るクラウドファンディングで歴史館オーナーを支援する準備を着々と進め、どの建物を支援するか検討中だ。同法人理事長の同大4年東海林知真さんは「歴史館は小樽活性化の一つのツール。活動を通じ小樽のサポーターとなる出資者を増やしたい」と意気込む。

(渡辺佐保子)

# 「ふみくら」お宝資料300点

## 道立文学館で特別展

公益財団法人・北海道文学館の創立50周年を記念した特別展「ふみくらの奥をのぞけば」が、札幌市中央区中島公園の道立文学館で開かれている。同館の「ふみくら」(文庫・収蔵庫)には、北海道ゆかりの作家の原稿や手紙など30万点を超える貴重な資料があり、今回はその中の約300点を展示、ファンらが熱心に見入っている。

北海道文学館は1967(昭和42)年4月、現在の法人の前身の組織が発足した。前年に札幌市内で開催された文学展が成功したことがきっかけとなって組織が設立され、以後、文学関連の様々な資料を収集してきた。会場には、「カインの末裔」で知られる有島武郎の書簡や、有島の「小さき者へ」

## 道ゆかり作家の原稿など

の一文を武者小路実篤がしたためた書額、雪博士の中谷宇吉郎が「雪は天から送られた手紙である」との文と雪の結晶を墨書した掛け軸などが並ぶ。

また、小樽高等商業学校(現・小樽商大)に通っていた詩人で作家の伊藤整が、後に獄死するプロレタリア作家、小林多喜二とともにフランス語劇に出演している写真、作文教育を理由に治安維持法違反で多数の教員が逮捕された「北海道綴方教育連盟事件」の中心人物が残した取り調べの実態のメモなどもある。

札幌出身で「石狩平野」などの代表作がある船山馨が愛用した文机や道具類が仕事部屋風に再現され、その船山を「第二の父」と慕ったという渡辺淳一が、船山の死に際して書いた弔辞も展示されている。

6月18日まで(月曜休館)。一般500円。期間中、「朗読と音楽の会」や豆本作りのワークショップなど、様々な催しもある。問い合わせは道立文学館(011・511・7655)へ。

(秋野楨木)

